



恵庭市では、子どもたちを中心に地域と学校が協働して行う「地域学校協働活動(コミスク活動)」を推進しています。今後、えにわコミスクだよりを通して、コミスク活動に関する情報や、各学校の取り組みについてお知らせしていきます。

## そもそもコミスクってなんだろう？



- ▶コミスクとは：コミュニティ・スクール（「学校運営協議会」を設置した学校）の略称で頭文字を取って「CS（シーエス）」とも呼ばれます。
- ▶学校運営協議会とは：保護者や地域住民等で構成される会議体。学校運営に必要な支援などについて協議しています。恵庭市では全校に設置されています。
- ▶コミスク活動とは：学校運営協議会で協議された取り組みを中心に、地域と学校が協働で行う取り組みのことです。
- ▶地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）とは：コミスク活動の推進を目的に、地域と学校をつなぐコーディネーターのことで、恵庭市では今後、各学校の希望に応じて順次配置していきます。

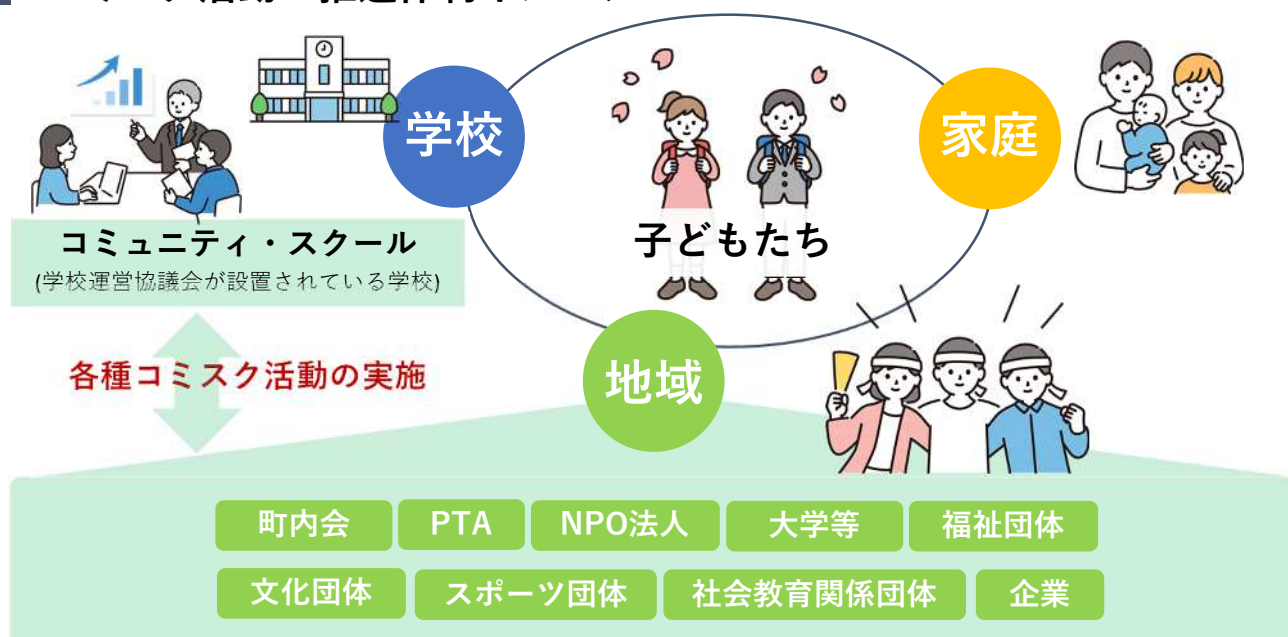
コミスク活動により“持続可能な地域づくり”へ繋がります



## 恵庭市の子ども・学校の現状について

全国的に話題となっている不登校やヤングケアラーと思われる子どもたちは、恵庭市においても一定数いることが調査等により明らかとなっています。また、社会問題化している教員不足は恵庭市においても同様の状況であり、教員の多忙化も課題となっています。多様な状況にある恵庭の子どもたちを多方面からサポートするためのコミスク活動の推進には、**学校・家庭・地域が一体となって取り組むことが大切**です。

## コミスク活動の推進体制イメージ



# 恵庭市内のコミスク活動を紹介します



## 学習支援 柏小学校

### ・放課後学習サポート

- 【活動日時】 毎週水曜日(放課後)
- 【活動場所】 柏小学校コミュニティルーム
- 【実施主体】 柏小CS委員

柏小学校では、平成29年よりコミュニティルームを中心とした空き教室などを利用し、放課後学習サポートを実施しています。

子どもたちの宿題や家庭学習などの学習支援を地域のボランティアの方々や、放課後学習担当のCS委員で行っています。



地域のボランティアの方々は、町内会の回覧板などを利用し、月に1度募集の案内を行っているそうです。

## 体験活動 恵庭小学校

### ・通学合宿

- 【実施日時】 R6.8.29(木)～9.1(日)
- 【実施場所】 いくみ会館ほか
- 【実施主体】 恵庭地区通学合宿実行委員会
- 【参加者】 小学4～6年生 計11名

恵庭小学校では、コミュニティ・スクール事業として、3泊4日の通学合宿を実施しています。実施主体は実行委員会で、恵小コミスク協力隊を中心に、町内会や民生委員、北海道文教大学等と協力しています。

子どもたちは、調理体験やもらい湯を通して地域と交流したり、異学年の子たちと班行動するなかで集団生活を体験したりするなど、多くの学びを得ていました。



2日目の夕食づくり  
(手巻き寿司)



3日目の夕食づくり  
(カレーづくり)



通学合宿報告会  
(10月27日)

来年も  
参加したい！

## ご相談お待ちしております！

「子どもたちのために地域でこんな取組をしたい」というご相談や、「コミスク活動の写真」などの提供もお待ちしております



## ◆問合せ先◆

恵庭市教育委員会 社会教育課  
0123-33-3131 内線1711・1712

ホームページは  
こちらから↓

